**森林づくり活動についての実態調査**

**２０２４年調査**

これまで森林づくり活動に取り組まれている団体の実情やご意見をお聞きする調査を、林野庁が3年に1回実施しておりました。本年の実態調査は、公益社団法人国土緑化推進機構委託事業者である「特定非営利活動法人森づくりフォーラム」が、林野庁の協力のもと個人情報保護法に基づいた適切な管理の上で行います。

Ⅰ．調査の主旨

本調査は、森林づくり活動を非営利かつ自発的に行う団体の概要や活動状況を的確に把握し、その実態を分析し、今後の国民参加の森林づくりに向けた施策などを検討するにあたり基礎資料とするものです。

Ⅱ．調査対象

調査対象団体は、都道府県および森づくりフォーラムが2024年6月現在で把握している、森林づくり活動を非営利かつ自発的に行う団体を対象とします。

なお、本調査において森林づくり活動とは、**「目的とする森林を造成・維持するために、あるいは森林資源・フィールドを活用し、一般市民にひらかれた諸活動を森林内で行うために、植え付け・下刈り・除伐・間伐・枝打ちなどの作業を行うこと」**をいいますが、調査の趣旨から、営利目的の事業として行われる森林づくり活動は除きます。

Ⅲ．調査時点

この調査票の質問については、特に断りのないかぎり2024年9月1日現在の内容で回答してください。ただし年間に係る情報を把握する質問については、2023年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）に実施した活動全体について記入してください。

Ⅳ．記入上の注意点

◆ 回答が選択式になっているものについては、各設問の**（ひとつ回答）**や**（あてはまるものはすべて回答）**
などの選択数の表示に従って**「選択肢の番号」に○を付けてください。**

◆ 記入方式のものは、四角枠内又は、（　　　　　　　　　　　）に記入してください。

◆　本調査回答はWEB上フォームからも可能です。

****　左図のQRコードを読み取っていただくか、下記URLよりご回答ください。

**【 WEBフォームURL： https://forms.gle/8ETRJuidCNQeBF869 】**

 **回答提出期限　　　２０２４年１１月１５日（金）**

WEBフォームURL QRコード

**１ ご活動の内容について、下記の内あてはまるものをひとつだけ選んで、番号部分を〇で囲んでください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 森林整備を主に行っている |
| 2 | 森林を利用した活動（環境教育・獣害対策・スポーツやイベントでの活用など）を行うために、従たる活動として森林整備を行っている |
| 3 | 森林整備は行っていないが、森林を利用した活動を行っている |
| 4 | 森林整備はしていないし、森林を利用した活動もしていない |

　　・**「１」**または**「２」**と回答された方は、**そのまま次の設問２（２Ｐ）**にお進みください。

・**「３」**と回答された方は、**設問７「団体の概要」（９Ｐ）**にお進みください。

・**「４」**に該当される方は、**設問７⑥～⑦（１０Ｐ）**をご回答のうえ、１０Ｐのみ切り離して

ご提出をお願いします。

**２ 活動の目的・内容について**

1. 活動の目的は何ですか。あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 森林や里山などの整備・保全 |
| 2 | 竹林の整備・保全 |
| 3 | 木材、林産物など森林資源の生産 |
| 4 | 森林や自然などについての環境教育・普及啓発 |
| 5 | 森づくりの担い手育成・技術習得 |
| 6 | 地域づくり、山村－都市間交流・関係人口づくり |
| 7 | 会員あるいは参加者相互の親睦・レクリエーション・健康づくり |
| 8 | スポーツ利用 |
| 9 | 水源涵養・河畔林・魚付林整備など |
| 10 | 地球温暖化対策 |
| 11 | 生物多様性保全 |
| 12 | 森林づくり活動に対する中間支援 |
| 13 | あてはまるものはない |
| 14 | その他 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　） |

1. 活動はどのような形式で行うことが多いですか。あてはまるものを**ひとつだけ**選んで

ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | ほとんど毎回手道具のみを使って行う |
| 2 | 手道具を使った活動が多いが、一部機械（刈払機、チェンソーなど）を使って行う活動がある |
| 3 | 機械（刈払機、チェンソーなど）を使った活動が多いが、一部手道具のみで行う活動がある |
| 4 | 毎回機械（刈払機、チェンソーなど）を使って行う |

1. 2023年度の1年間(2023年4月1日から2024年3月31日まで)で、森林づくり活動の年間活

　 動日数は、おおよそ何日くらいでしたか。あてはまるものを**ひとつだけ**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 月に9日以上（週に2日以上／年間100日以上） | 6 | 月に1日 |
| 2 | 月に5日～8日 （週に1日～2日） | 7 | 年に4日～11日 |
| 3 | 月に4日 （週1日） | 8 | 年に2日～3日 |
| 4 | 月に3日 | 9 | 年に1日 |
| 5 | 月に2日（2週に1日） | 10 |  その他 （　　　　 　　　　　　　　　　　　） |

1. 2023年度の1年間（2023年4月1日から2024年3月31日まで）で、実際に行った作業内容は何ですか。あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 道づくり | 9 | 森林資源の利用や搬出 |
| 2 | 植え付け | 10 | 獣害対策 |
| 3 | 下刈り、草刈り | 11 | 竹林の整備 |
| 4 | 除伐 | 12 | 森林調査、生物調査 |
| 5 | 間伐 | 13 | 森林内での教育・学習・普及啓発 |
| 6 | 枝打ち | 14 | あてはまるものはない |
| 7 | 主伐 | 15 | その他 （　　　　 　　　　　　　　　　　　） |
| 8 | 地拵え |  |  |

1. ④で「2 植え付け」と答えた方に伺います。2023年度の1年間(2023年4月1日から2024年3月31日まで)で、「植え付け」をした本数は何本ですか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 10本未満 | 5 | 500本以上～1,000本未満 |
| 2 | 10本以上～50本未満 | 6 | 1,000本以上～3,000本未満 |
| 3 | 50本以上～100本未満 | 7 | 3,000本以上 |
| 4 | 100本以上～500本未満 | 8 | 本数は分からない |

1. 団体が森林づくり活動をはじめてから現在までに、植え付けをされたことがありますか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 植え付けをしたことがある | 2 | ない |

1. ⑥で「1 植え付けをしたことがある」と答えた方に伺います。植え付けした樹種は何ですか。
あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1 | スギ | 5 | コナラ | 9 | ブナ | 13 | その他針葉樹 |
| 2 | ヒノキ | 6 | クヌギ | 10 |  シイ類 | 14 | 草本類 |
| 3 |  マツ類 | 7 | カエデ類 | 11 | カシ類 | 15 | 樹種は分からない |
| 4 |  サクラ類 | 8 | ニレ類（ケヤキ・エノキなど） | 12 | ツツジ類 | 16 | その他（　　 　　　　　　　　 ） |

1. ⑥で「1 植え付けをしたことがある」と答えた方に伺います。植え付けした目的は何ですか。
あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 景観保全 | 7 | 花粉症対策 |
| 2 | 生物多様性保全 | 8 | 環境教育・技術習得 |
| 3 | 木材、林産物など森林資源の生産 | 9 | 果樹栽培 |
| 4 | 防災 | 10 | レクリエーション |
| 5 | 二酸化炭素の吸収 | 11 | その他 （　　　　 　　　　　　　　　　　　） |
| 6 | ナラ枯れなどの虫害や獣害からの回復 |  |  |

1. 2023年度の活動中に、けがや事故が発生しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 1か月以上休業が必要なけが人の出る事故が発生した |
| 2 | 3日〜1か月未満の休業が必要なけが人の出る事故が発生した |
| 3 | 3日未満の休業が必要なけが人が発生した |
| 4 | 休業は必要でないが、通院の必要なけが人が発生した |
| 5 | 通院の必要のない軽微なけが人が発生した |
| 6 | けがや事故は1件も起こらなかった |

1. 安全の確保や技術面の指導などについて、実施していることは何ですか。あてはまるものを
**すべて**選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 事前に危険な木や場所の確認・明示を行っている |
| 2 | 緊急時の連絡体制を確保している |
| 3 | 活動ごとに指導を行っている |
| 4 | 安全・技術に関する有資格者が主に指導を行っている |
| 5 | 行政機関や他の団体などの研修会に参加している |
| 6 | 団体自身が主催して研修会を行っている |
| 7 | 行政機関や他の団体などが作成した安全マニュアルなどを活用している |
| 8 | 団体自身が作成した安全マニュアルなどを活用している |
| 9 | 安全帽（ヘルメット）、防護具などを着用している |
| 10 | 傷害保険・賠償責任保険に加入して活動している |
| 11 | 特にしていない |
| 12 | その他 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　） |

**３ 活動参加者について**

1. 2023年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）で、森林づくり活動の毎回の平均活動参加人数（スタッフと参加者を合わせた総人数）は、おおよそ何人くらいでしたか。あてはまるものを**ひとつだけ**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 1〜3人 | 5 | 15人以上20人未満 |
| 2 | 4、5人 | 6 | 20人以上30人未満 |
| 3 | 6〜9人 | 7 | 30人以上50人未満 |
| 4 | 10人以上15人未満 | 8 | 50人以上 |

1. 2023年度(2023年4月1日から2024年3月31日まで)の活動参加者（スタッフを含む）に
ついて、もっとも多い年齢層はどれですか。あてはまるものを**ひとつだけ**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 18歳未満 | 5 | 50歳以上60歳未満 |
| 2 | 18歳以上30歳未満 | 6 | 60歳以上70歳未満 |
| 3 | 30歳以上40歳未満 | 7 | 70歳以上80歳未満 |
| 4 | 40歳以上50歳未満 | 8 | 80歳以上 |

1. 活動参加者の構成は、次のうちどれにもっとも近いですか。あてはまるものを**ひとつだけ**選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 会員内外から参加者を募っており、毎回の参加メンバーのなかには新たな参加者がいることが多い |
| 2 | 会員内外から参加者を募っているが、おおむね決まったメンバーで活動を行う |
| 3 | 会員内で参加者を募っており、毎回の参加メンバーには入れ替わりがある |
| 4 | 会員内のおおむね決まったメンバーで活動を行う |
| 5 | その他 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　） |

1. 活動参加者と活動地の関係は次のうちどれにもっとも近いですか。あてはまるものを
**ひとつだけ**選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 活動地のある市町村内の住民が、活動参加者の中心となっている |
| 2 | 活動地のある市町村内の住民と、それ以外の住民双方が参加している |
| 3 | 活動地のある市町村以外の住民が、活動参加者の中心となっている |
| 4 | その他 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　） |

1. ④で「1」または「2」と答えた方に伺います。活動地のある市町村内の住民の活動参加者について、その構成は次のうちどれにもっとも近いですか。あてはまるものを**ひとつだけ**選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 合併前の旧市町村、あるいは旧大字地区の住民が多い |
| 2 | 旧市町村あるいは旧大字レベル地区の住民と、それ以外の現市町村内の住民が、おおむね半々で参加している |
| 3 | それ以外の現市町村内の住民が多い |

　　　※④で「3 活動地のある市町村以外の住民が、活動参加者の中心となっている」または「4 その他」と

　　　　答えた方は回答不要です。

1. 2023年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の活動参加者（スタッフを含む）の性別構成は、次のうちどれにもっとも近いですか。あてはまるものを**ひとつだけ**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 全員男性 | 4 | 女性が多い |
| 2 | 男性が多い | 5 | 全員女性 |
| 3 | 男女半々 |  |  |

**４ 活動場所について**

1. 活動地の広さはどの程度ですか。あてはまるものを**ひとつだけ**選んでください。活動地が複数ある場合には、それらを足し合わせた広さを選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 1ha未満 | 5 | 5ha以上10ha未満 |
| 2 | 1ha以上2ha未満 | 6 | 10ha以上20ha未満 |
| 3 | 2ha以上3ha未満 | 7 | 20ha以上50ha未満 |
| 4 | 3ha以上5ha未満 | 8 | 50ha以上 |

1. 活動地はどのような林地ですか。あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 針葉樹林 | 4 | 竹林 |
| 2 | 広葉樹林 | 5 | 伐採跡地、未立木地、獣害跡地又は被災地 |
| 3 | 針広混交林 | 6 | その他 （　　　　 　　　　　　　　　　　　） |

1. 活動地の所有者はだれですか。あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 個人（私有林） | 5 | 都道府県（公有林） |
| 2 | 企業（私有林） | 6 | 国（国有林） |
| 3 | 共有林や財産区 | 7 | その他 （　　　　 　　　　　　　　　　　　） |
| 4 | 市町村（公有林） |  |  |

1. 活動している森林の所有者と何らかの取り決めは行っていますか。あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 協定を締結している | 5 | 一応の取り決めはあるが口頭のみ |
| 2 | 作業契約を結んでいる | 6 | 団体の所有又は団体会員の所有 |
| 3 | 分収林契約を結んでいる | 7 | 特に取り決めは行っていない |
| 4 | 賃貸借契約を結んでいる | 8 | その他 （　　　　 　　　　　　　　　　　　） |

**５ 森林づくり活動をめぐる取り組みについて**

1. 次のようなかたちで企業などと連携・協働した取組はありますか。あてはまるものを**すべて**
選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 活動への寄付を受けた |
| 2 | 企業などの社員を受け入れて体験活動を行った |
| 3 | 森林整備などの事業を企業から受託した |
| 4 | 企業などへ指導員などを派遣した |
| 5 | プロボノなどのかたちで活動や事務局運営に関する協力を得た |
| 6 | 過去に何らかの形で企業などと連携・協働していたが、現在はない |
| 7 | これまでに企業などと連携・協働した実績はない |
| 8 | その他 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　） |

1. 今後、次のようなかたちで企業などと連携・協働したいと思いますか。あてはまるものを
**すべて**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 寄付の受け入れ | 5 | プロボノなどの受け入れ |
| 2 | 事業の受託 | 6 | 連携・協働の意向はない |
| 3 | 体験活動の受け入れ | 7 | その他 （　　　　 　　　　　　　　　　　　） |
| 4 | 指導員などの派遣 |  |  |

1. 今年度から国の森林環境税の徴収がスタートしました。森林環境税について、次のような形で関わりがありますか。あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 国の森林環境税・森林環境譲与税を活用した事業に取り組んでいるまたは過去に取り組んだことがある |
| 2 | 府県の森林環境税（水減税、森林づくり県民税など）を活用した事業に取り組んでいるまたは過去に取り組んだことがある |
| 3 | 府県・国の森林環境税を活用したイベントや催しに参加・協力したことがある |
| 4 | 府県・国の森林環境税の使途を検討するための委員会や検討会に参画している |
| 5 | 府県・国の森林環境税制度について、行政や議会に意見・提案をしているまたは過去にしたことがある |
| 6 | 国の森林環境税制度について知っているが、特に関わりはない |
| 7 | 国の森林環境税制度についてはよく分かっていない |
| 8 | あてはまるものはない |
| 9 | その他 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　） |

1. 国の森林環境税に関する今後の意向について、あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 国の森林環境税・森林環境譲与税を活用できる機会があれば利用したい |
| 2 | 国の森林環境税を活用したイベントや催しがあれば参加・協力したい |
| 3 | 国の森林環境税の使途を検討するための委員会や検討会に参画したい |
| 4 | 国の森林環境税制度について、行政や議会に意見・提案したい |
| 5 | 特になし |
| 6 | その他 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　） |

1. コロナ禍以降（2021年以降）、活動内容や活動規模に変化はございましたか。もしあれば自由

にお書きください。

|  |
| --- |
|  |

**６ 活動における課題について**

1. 今後の活動に関する方針や計画は、次のうちどれにもっとも近いですか。あてはまるものを　　**ひとつだけ**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 現状の活動内容を維持・継続する | 4 | 活動の規模を縮小するまたは終了する |
| 2 | 活動面積を増やして作業を拡大する | 5 | あてはまるものはない |
| 3 | 活動内容の幅を広げていく | 6 | その他 （　　　　 　　　　　　　　　　　　） |

1. 森林づくり活動を今後展開していくにあたって、具体的に外部のサポートを得たいことはありますか。あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 森林整備作業の人数を増やすこと |
| 2 | 森林整備作業や安全に関する技術指導を受けること |
| 3 | 新しいイベント手法の開発 |
| 4 | 環境に関する議論の動向と団体の活動との関連づけ |
| 5 | 団体の中長期的な計画・目標作成 |
| 6 | 資金調達の方法 |
| 7 | 効果的な広報・マーケティング活動の方法 |
| 8 | 参加者・会員管理の手法 |
| 9 | 活動場所の確保の方法 |
| 10 | 企業や自治体、その他の団体との連携・協働関係の構築 |
| 11 | あてはまるものはない |
| 12 | その他 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　） |

1. 団体の活動のこれまでの成果と今後の課題について、ご意見やお考えをお聞かせください。

|  |
| --- |
|  |

**７ 団体の概要**

1. 団体が森林づくり活動をはじめたのは**西暦**何年からですか。以下にご記入ください。

|  |
| --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年 |

1. 森林づくり活動にかかる団体の収入・支出の規模は年間おおよそどのくらいですか。あてはまるものを**ひとつだけ**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 0円 | 5 | 50万円以上100万円未満 |
| 2 | 5万円未満 | 6 | 100万円以上500万円未満 |
| 3 | 5万円以上10万円未満 | 7 | 500万円以上 |
| 4 | 10万円以上50万円未満 |  |  |

　　　　※「１」と答えた方は下記③の回答は不要です。

1. 収入のある項目はどれですか。あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 会費 | 6 | 企業・他団体などからの事業の受託 |
| 2 | 寄付金（クラウドファンディングを除く） | 7 | 自主事業における物品販売・イベント参加料などの収入 |
| 3 | クラウドファンディングによる収入 | 8 | 収入はない |
| 4 | 行政からの補助金などの収入 | 9 | その他 （　　　　 　　　　　　　　　　　　） |
| 5 | 助成団体からの助成金などの収入 |  |  |

1. 団体の計画策定、会計、広報、ネットワーク活動などの作業は、主としてどのような方があたられていますか。あてはまるものを**すべて**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 専従の会員・スタッフが有給で | 4 | そのような作業はない |
| 2 | パートタイムの会員・スタッフが有給で | 5 | その他 （　　　　 　　　　　　　　　　　　） |
| 3 | 会員・スタッフが無給で |  |  |

1. 団体の組織形態について、**ひとつだけ**選んでください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | 任意団体 | 4 | 事業体（森林づくり活動を非営利かつ自発的に行う企業・労働組合・協同組合など） |
| 2 | NPO法人 | 5 | その他 （　　　　 　　　　　　　　　　　　　） |
| 3 | 財団法人・社団法人 |  |  |

1. 団体情報をご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 団体名 |  |
| 主たる活動地の所在地（ひとつのみ） | 都 道 府 県　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 市 | 事務所の所在地 | 　都 道 府 県　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　市 |
| メールアドレス |  |
| 電話番号 |  | 記入者氏名 |  |

1. 調査票受取時の住所情報から変更・修正があった場合、住所情報をお知らせください。

＜住所変更・修正がある場合のみご記入ください＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 郵便番号 |  | 住所 |  |

1. 本調査の回答を受けて、森づくりフォーラムが追加で取材や調査をお願いする可能性がございます。追加取材・調査へのご協力をいただけますか。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1 | はい | 2 | いいえ |

　質問は以上です。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

**公益社団法人国土緑化推進機構 委託事業**

**「森林づくり活動についての実態調査」**

【回答返送先・お問い合わせ先】

〒113-0033 東京都文京区本郷2-25-14 第一ライトビル405号室

特定非営利活動法人　森づくりフォーラム

「森林づくり活動についての実態調査」事務局

電話：０３－３８６８－９５３５　 メール：office@moridukuri.jp

（受付時間：月～金　１０時～１３時、１４時～１７時※祝日及び年末年始を除く）